



# 学校だより

3月号

URL:<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/mutsukawadai/>

E-mail:[y3mutukd@edu.city.yokohama.jp](mailto:y3mutukd@edu.city.yokohama.jp)

横浜市立六つ川台小学校

令和2年2月28日

## 感謝の気持ちをもって

校長 滝本 俊一

冷たい北風が吹く小雨模様のある日、1年生の子どもたちがコマ回しやけん玉、おはじきにあやとりなどの昔遊びに興じています。地域の皆様に教わりながら、とても熱心に取り組んでいて、その一角は子どもたちの熱気であふれていました。一から十まで段取りをしなければならぬ担任と違い、おいしいところだけ子どもたちと関わってあたたかい気持ちになれるのは、校長の特権です。地域の皆様、ありがとうございました。

2月8日(日)、横浜スタジアムで行われた「第17回 横浜市立小学校タグラグビー交流会」に、本校の4～6年生の子どもたちが出場しました。希望者が12月から朝練に参加し、この交流会に臨みました。朝練には50名もの子どもが参加し、毎回、元気に練習していました。当日は、体調や都合で参加できない子もいましたが、47名の子どもが参加しました。交流会に参加した学校の中でも、参加数が多い学校でした。小規模校の本校としては、参加率がとても高かったといえます。また、5つのチームに分かれて出場しましたが、指導者としてそれぞれのチームに教職員が一人ずつ入りました。さらに、交流会の役員として副校長をはじめ3名の教職員が交流会の運営に携わりました。バス停まで子どもを見送った教職員もいました。そして、引率ボランティアとして御援助いただいたり、応援に駆けつけてくださったりと、多くの保護者の皆様が関わってくださいました。私は、このように保護者の皆様、教職員が協力して子どもの活動を支えあっている六つ川台小学校がとても誇らしく、当日参加していた他校の校長先生たちに自慢して回っていました。

試合では、練習の成果を発揮して試合に勝って喜んだり、思うように試合ができずに負けて悔しがったりと子どもたちの様々な姿がみられました。勝負事には勝ち負けがつきものです。試合では、対戦相手も一生懸命に戦います。運もありますが、力が勝っている方が勝者となります。勝ったときの喜びは、それまでの努力に比例して大きなものとなるでしょう。一方、負けた方には何も残らないということではありません。それまでの努力は、確実に力となって残ります。これは、無駄なものではありません。これから、前向きな気持ちをもって生きていくことができるかどうかが重要なのです。これからの前向きな生き方が、今回の経験をより大きなものとしてくれます。子どもたちのこれからの成長が楽しみです。

そしていよいよ年度末です。「終わりよければすべてよし」という言葉があります。この一年、タグラグビーの試合のようにうまくいったこともあれば、思うようにいかなかったこともあったことなど様々なことがあったでしょう。子どもたち一人一人がめあてをもって頑張ったこの一年。最後の一个月でこれまでを振り返り、自分自身を見つめ直し、そして、自分たちを支えてくださった方々への感謝の気持ちをもって、よいしめくりをしてほしいと思います。私自身も、学校を支えてくださった多くの皆様への感謝の気持ちを忘れずに、この一年を振り返り、しっかりとしめくりたいと思います。

これからも教職員一同、子どもたち一人一人がもっているよさをしっかりととらえ、保護者の皆様、地域の皆様と共に六つ川台小学校の大切な子どもたちを育てていきたいと思っています。どうぞよろしく願いいたします。